**令和4年度（2022年）女性部活動計画（案）**

1　日公連女性部 **最重点課題　　　：組織の拡充・強化と活性化**

同　　　 **活動推進テーマ 　：強くしなやかに活動の輪を広げ、会員増 への積極的な活動と社会貢献活動を展開しよう。**

2　福岡県連女性部　サブテーマ

**次世代へつなぐ退公連**

　～退公連の歴史より現状を学び、会員の絆を深める支部活動の中で、

会員増と社会貢献に取り組もう～

3　本年度の取り組み

(1)退公連の一員としての理解や相互の絆を深め、楽しく魅力ある支部活動を展開していく。

ア　年金・社会保障制度の獲得によって退職公務員の生活向上を図ってきた退公連の歴

　史と次世代へ引き継ぐ責務を共通理解し、誇りをもって支部活動に取り組む。

①各支部総会や行事、県連の研修会等には積極的に参加して楽しみながら学ぶ。一人

でも多く誘い合い、参加の困難な会員には移動の補助をするなどで助け合う。

②懇親会・敬老会行事・趣昧の会・バス研修等の魅力ある活動を工夫・充実させて、

会員の喜びや生き甲斐を増し絆を深めると共に、新会員勧誘時には退公連支部の魅力

の一つとして伝える。

(2)会員の拡充を目指すための組織的取り組みを計画し、連携プレーで会員増に努める。

ア　退公連の広報に力を入れる。（福岡県連「入会のしおり」、ホームページの活用）

①日公連新聞・県連会報・県連ホームぺージ、入会のしおり、支部便りなどを活用し確信と自信をもって勧誘に取り組む。

②勧誘対象者には、共感・納得を得て入会されるように丁寧に根気良く説明する。

イ　退職者発表の機会を逃さず名簿作りや過年度未加入者の掘り起こしをする。

ウ　現職時の繋がり、知り合いや友人としての関係、支部長や班長としてなど、重層的・

計画的に勧誘を行う。女性会員の勧誘には女性が特に努力する(40～50％を目標に）。

①　年度末には支部長や役員が職場訪問などをし、準会員には確実な入会を勧める。

②　定年制、年金受給年齢の変化等には柔軟に対応策の工夫をする。

工　支部役員に若手・女性を登用し複数制にして支部組織の活性化を図り、会員増に取り組みやすくする。

オ　「動かなければ事は進まない」「1人が必ず1人をさそう」の気概で取り組もう。

(3)　社会貢献•福祉活動等を積極的にし、退公連の真価を発揮する。

ア　地域の子育て支援・登下校見守り、幼・小・中学校等への多面的なサポート。

イ　地域社会への奉仕活動に積極的に取り組む。個人の活動を退公連としての活動へ発

展させる工夫もしてみよう。